



いのちとくらしをまもる
防災減災

令和3年5月16日
大阪管区気象台

近畿地方は梅雨入りしたと見られます。

近畿地方では、前線や湿った空気の影響で曇りや雨となっています。向こう1週間も、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多い見込みです。

このため、近畿地方は、平年よりかなり早い、5月16日ごろに梅雨入りしたと見られます。

(参考事項)

近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	: 6月6日ごろ	7月19日ごろ
昨年	: 6月10日ごろ	8月1日ごろ

これまでに近畿地方の梅雨入りが最も早かった日

1956年(昭和31年)、2011年(平成23年)5月22日ごろ
(統計開始年1951年(昭和26年))

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する報道発表は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本報道発表の期日が変更となる場合があります。
- ・平年の梅雨入り・梅雨明けの統計期間は、1991年～2020年です。

問合せ先：大阪管区気象台 気象防災部予報課 担当 浜本・矢野・田口
電話 06-6949-6303 (内線 5412、5416) FAX 06-6941-1846